

富田 賢(とみた さとし)プロフィール

株式会社ティーシーコンサルティング 代表取締役社長
立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 教授
博士(政策・メディア)

■1973年石川県生まれ。

■慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科・後期博士課程修了、政策・メディア博士号(Ph.D.)取得。京都大学大学院経済学研究科・修士課程修了、経済学修士。慶應義塾大学総合政策学部卒業。

■米国系銀行を経て、独立系ベンチャーキャピタルの創業に参画し、多くのベンチャーに投資し、上場へと導く。2001年、VC会社も2年半で上場達成。

2003年～大阪市立大学大学院創造都市研究科・専任講師(ベンチャーファイナンス論、事業計画書作成、産業創造政策等)。米国ペンシルバニア大学及び上海交通大学にて在外研究。政府や地方自治体のベンチャー支援委員会等の委員多数。

住友信託銀行の専門職を経て、2008年～現職。アライアンス(事業提携)による新規事業立ち上げを中心として、約8年で170社以上の驚異的なコンサルティング実績を有する。上場企業及び中堅・中小企業のコンサルティングを常に30社以上実施(約半分が上場企業)。IoTの事業化や人工知能(AI)のビジネスへの応用に注力。オフィスは外苑前の青山通り沿いに立地。年間50回以上、「日経ビジネス」や企業主催セミナー等で講演を行い、エキサイティングなライブ講義に定評がある。2016年1月、アライアンスの数理モデル研究で、国際学会にてアワード受賞。

■2017年～立教大学大学院ビジネスデザイン研究科・教授に就任。「テクノロジー&ストラテジー」や「アライアンス戦略論」、「ビジネス・シュミレーション」、ゼミ等を担当。

■著書に『IoT時代のアライアンス戦略～人工知能の進化とマッチング数理モデルの提案～』(白桃書房)、『新規事業立ち上げの教科書～ビジネスリーダーが身につけるべき最強スキル』(綜合法令出版)、『これから10年活躍するための新規開拓営業の教科書』(綜合法令出版)、『世界のエリートが教えるちょっとした仕事の心がけ』(マイナビ新書)等がある。